

2021年7月・問題

- ・東京オリンピックが7月(　　)日に開幕することとなった。日本選手団の主将として陸上界で日本新記録を出した(　　)選手が、副主将を卓球界の(　　)選手が行うこととなった。
- ・7月3日に(　　)県の(　　)市で(　　)流が発生した。9日時点で死者9名、安否不明者20名以上となっている。
- ・ヒューリック杯棋聖戦で(　　)氏が挑戦者の渡辺明氏を下した。棋聖の位を防衛したため、史上最年少でのタイトル防衛を果たすとともに、(　　)氏の通算獲得タイトル数は3期目となり、規定により九段昇段も決まった。これにより(　　)歳11カ月という史上最年少での(　　)段昇段となった。これまでには渡辺氏の21歳7カ月が記録だった。
- ・7月26日に、新たな日本南部の世界遺産登録が決定した。今回は(　　)島・(　　)島・(　　)島北部・(　　)島の世界(　　)遺産登録である。決定したのは国際連合の組織である(　　)の世界遺産委員会。
- ・7月27日には日本北部での世界遺産登録が決まった。それは「(　　)と北(　　)の(　　)遺跡群」で、世界(　　)遺産となる。登録を決めた世界遺産委員会はユネスコで、その組織名を漢字10文字に直すと(　　)となる。

2021年7月・解答

- ・東京オリンピックが7月23日に開幕することとなった。日本選手団の主将として陸上界で日本新記録を出した山縣亮太選手が、副主将を卓球界の石川佳純選手が行うこととなった。
- ・7月3日に静岡県の熱海市で土石流が発生した。甚大な被害が発生し、多くの方が亡くなり行方不明者も出ている。9日時点で死者9名、安否不明者20名以上となっている。
- ・ヒューリック杯棋聖戦で藤井聰太氏が挑戦者の渡辺明氏を下した。棋聖の位を防衛したため、史上最年少でのタイトル防衛を果たすとともに、藤井聰太氏の通算獲得タイトル数は3期目となり、規定により九段昇段も決まった。これにより18歳11ヶ月という史上最年少での九段昇段となった。これまで渡辺氏の21歳7ヶ月が記録だった。
- ・7月26日に、新たな日本南部の世界遺産登録が決定した。今回は奄美大島・徳之島・沖縄島北部・西表島の世界自然遺産登録である。決定したのは国際連合の組織であるユネスコの世界遺産委員会。
- ・7月27日には日本北部での世界遺産登録が決まった。それは「北海道と北東北の縄文遺跡群」で、世界文化遺産となる。登録を決めた世界遺産委員会はユネスコで、その組織名を漢字10文字に直すと国連教育科学文化機関となる。